

しない! させない! かかわらない!

STOP!!

喫煙・飲酒・ドラッグ

作成協力: MIJUL YAMADA ART CLUB



気付いて! 罪の重さ

- 子どもの喫煙・飲酒は法律で**禁止**されています。
- 未成年の飲酒は**とても危険**です。
- 危険ドラッグは**命にかかわる**こともあります。
- 薬物には絶対に**手を出してはいけません**。

STOP!! 喫煙・飲酒・ドラッグ



子どもの喫煙・飲酒は法律で禁止されています。

- 成長期の子どもが喫煙したり、飲酒したりすると、大人よりもいろいろな病気を引き起こす危険が高くなります。
- 喫煙が薬物依存のきっかけになることがあることもわかっています。
- だから未成年の喫煙・飲酒は法律で禁止されています。



未成年の飲酒はとても危険です。

- 急性アルコール中毒で死亡することもあります。脳に対する悪影響は子どものほうが強くなります。
- お酒に酔って、正常な判断や身のこなしができなくなり、交通事故に遭ったり、ケンカなどのトラブルを引き起こしたりする原因にもなります。
- 未成年の飲酒はとても危険であることを知っておいてください。



危険ドラッグは命にかかわることもあります。

- 合法と称して、名を変え、形を変えて誘ってきますが、絶対に危険ドラッグに手を出してはいけません。
- 危険ドラッグには、とても危険な成分が含まれていたり、毒性が強かったりするため、死亡してしまう事件も発生しています。



薬物には絶対に手を出してはいけません。

- 薬物は一度使うと自分の意志だけでは止められなくなります。
- 様々な中毒症状が表れ、心身に深刻な影響が出てきます。ドラッグでむしばまれた脳は回復が困難です。

保護者の方へ

喫煙や飲酒にあこがれる気持ちは、非行への第一歩です。「ダメなものは絶対ダメ」ということをしっかりと教えてください。また、危険ドラッグの蔓延も危惧されています。危険ドラッグは、非常に危険な薬物であり、絶対に手を出してはいけないことを教えてください。

相談先

少年相談専用電話(香川県警察本部) 土・日・祝日を除く 9:00~17:00

■ 少年サポートセンター TEL 087-837-4970

■ 中讃少年サポートセンター TEL 0877-33-3015

